

神根中だより

～自他共に認め合い学び合う
夢と笑顔と潤いのある学校～
令和7年11月号

学校教育目標
主体的に学び合い
心豊かで たくましい生徒



川口市立神根^{かみね}中学校

〒333-0823 埼玉県川口市石神1515-1
電話 (048) 296-7025

自尊感情を育む

校長 寺田 和成

雨の中の勇姿と歓喜、温かな声援と拍手、たくさんの笑顔と感動、先月の第46回体育祭は、まさにそんな光景あふれる素晴らしい体育祭となりました。お足元の悪い中、数多くのご来賓、保護者、地域の皆様にご来校いただき、また、PTAの皆様には、事前の緑化作業から当日の受付、誘導まで、様々な面でご支援、ご協力をいただき、本当にありがとうございました。

「勇猛果敢」のスローガンのもと、競技、応援、係の仕事などに真剣に向き合い、あいにくの天候の中でも一致団結して取り組む姿に、一人一人の生徒がとても輝いて見えました。順位などの結果だけではなく、仲間との協力や絆など、取り組む過程の中で大切なものがたくさんあったはずです。こうした学校行事を通して、ぜひその大切なものから多くのことを学ぶとともに、最後までやり遂げたという達成感を自分の自信へとつなげていってほしいと思います。

さて、自分に自信をもつことで芽生えるもの、高まるものがあります。それが「自己肯定感」や「自尊感情」と言われるものです。その自尊感情の高揚に深く関わりがあるものとして、「ライフスキル教育」というものがあるのをご存じでしょうか。川口市では、「よりよい人間関係を築き、主体的に問題を解決しながら、自尊感情をはぐくむ教育」と定義しています。

現在、いじめなどの青少年の問題行動が取りざたされたりしていますが、実はこのライフスキル（人生をよりよく生きていく上で不可欠である基本的な心理社会的能力）の低い青少年ほど、社会的要因の影響を受けやすく、様々な問題行動に陥りやすいと言われています。具体的には、自分には能力や価値がないと感じていたり、自分の考えや気持ちを効果的に相手に伝えられなかったり、感情やストレスを上手にコントロールできななかったり、問題状況において合理的に解決策を選択できななかったり……。ですから、子供たちのライフスキルを育て、高めていくことはとても大切なことなのです。

毎年度、実施されている埼玉県学力・学習状況調査の生徒質問調査の中に「自尊感情」に関わる質問項目があり、本年度の本校の調査結果は以下のとおりとなっています。

項目	—	1年生	2年生	3年生
自分には、よいところがあると思いますか [「思う」「どちらかといえば思う」の割合]	埼玉県	79.3%	77.8%	80.2%
	川口市	77.1%	76.6%	79.3%
	神根中	73.8%	71.1%	75.8%

一つの調査、一つの質問項目だけで一概には言えませんが、ただやはり県や市と比べて数値が低いのは気になるところです。そこで、本校では外部から指導者をお招きし、専門的な指導を受けながら、主に総合的な学習の時間の中で「ライフスキル教育」を効果的に取り入れていこうと考えています。全員参加型の体験的な学習を通して、意思決定や目標設定、ストレス対処、対人関係などについて、学習プログラムをもとに意図的に学んでいくことを目指しています。

今月17日（月）には、越谷サンシティホールにて本校の合唱コンクールが行われます。これからは様々な学習や学校行事等を通して、子供たちの「自己肯定感」や「自尊感情」を高め、育んでいきたいと思っています。